

令和2年度 事業報告

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の流行により、全国大会やイベント等が中止となるなど、コロナ禍での対応を迫られる1年となった。日本ジオパークネットワークへの加盟申請は見送り、令和2年3月にオープンした竜串ビジターセンター（竜串VC）を拠点としたジオツーリズムや情報発信の拡充、研究事業への支援等、令和3年度の日本ジオパークネットワーク加盟申請に向けた取り組みを行った。

JGN（日本ジオパークネットワーク）関係

1-1 JGN 活動への参加

10月に予定されていた第11回日本ジオパーク全国大会島根半島・宍道湖中海大会（島根県松江市、出雲市）は、新型コロナウイルス感染症への懸念から令和3年度に延期となった。中四国近畿ブロックにおいて大会の準備を行う大会専門委員会が組織され、当地域からも参画した。また、オンラインで開催された各種研修会やイベントにもジオガイド等と参加した。また、JGNによるジオパークの事業説明会では準会員地域として当地域の取り組みについて発表した。

日にち	場所	内容	参加者
4/20	オンライン	中四国近畿ブロック事務局長会議	事務局
5/25	糸魚川市（書面）	第13回JGN通常総会	会長
6/23	オンライン	全国大会第1回分科会・発表委員会	事務局
8/28	オンライン	全国大会第2回分科会・発表委員会	事務局
9/3-4	オンライン	第1回日本ジオパーク委員会主催研修会	事務局
9/25	オンライン	JGN全地域事務局長会議	事務局
10/23	オンライン	JGN事前相談会	会長、事務局
11/10	オンライン	全国大会第3回分科会・発表委員会	事務局
1/20	オンライン	第1回JGN事業説明会	事務局
1/26	オンライン	JGN中四国近畿ブロック会議	事務局
1/27	オンライン	ブロック研修会ガイド交流会	ガイド、事務局
1/28	オンライン	ブロック研修会事務局意見交換	事務局
2/2	オンライン	第2回JGN事業説明会	事務局
2/6	オンライン	第16回JGN全国研修会（防災・減災啓発）	事務局
3/6	オンライン	南紀熊野ジオパークフェスタ	ガイド、事務局
3/9	オンライン	第2回日本ジオパーク委員会主催研修会	事務局
3/24	オンライン	JGNオンラインカフェ	事務局

2. ツーリズム

2-1 ジオツアー

①ジオツアーの開発及びモニターツアーの開催

認定ジオガイドが主体となり、2020年7月の新足摺海洋館 SATOUMI のオープンに合わせ、SATOUMI と竜串海岸のフィールドを一体的に楽しめる「SATOUMI 潮だまりツアー」や教育旅行プログラム、清水さばの押し寿司体験やサイクリングツアーなど新たなジオツアーを開発したほか、ツアー造成やPRのためのモニターツアーを実施した。

モニターツアー、ガイド研修開催実績

日にち	場所	内容	参加者
11/14	竜串 VC	神戸大学山本先生によるガイド向け講座	10
12/5	市街地	土佐の清水さばツアー押し寿司づくり体験	3
1/30	足摺半島	足摺半島 1 DAY サイクリングツアー	5
3/6	竜串海岸	ワーケーションモニターツアー	8
3/8	竜串海岸	教育旅行プログラムモニターツアー	15

②竜串ビジターセンターでのジオツアー販売

土佐清水ジオパーク構想 Web サイトにおいてツアーの紹介及び予約申込を行えるよう整備し、竜串ビジターセンターを窓口としてツアーの販売を行った。しかしながら、販売実績は十分ではないため、今後も協議会会員や事業者等と連携して販売促進を行う。

【販売実績】

販売件数：23 件

参加人数：92 名

売り上げ金額：159,600 円

③ ジオツアーPR

ジオツアーの販売促進のため、ツアーチラシやパンフレットの作成を行った。

2-2 サイト解説板整備

可視性の向上やツアーや教育活動での活用を目的として、ジオサイトである鹿島に解説板を設置した。QR コードを用い、Web サイトと連動した内容としている。

2-3 WEB サイト拡充

ジオパークとしての可視性の向上やインバウンド対応を目的としてジオパーク構想 Web サイトの英語ページを作成した。また、既存の日本語ページについてもニーズの高い教育旅行に対応するため、CMS 編集に対応した教育プログラムページを作成した。



Web サイトジオツアーページ



ジオツアーチラシ作成



Web 英語ページ作成



鹿島サイト解説板



サイクリングツアーモニター

3. 教育啓発・研究

3-1 活動支援事業

土佐清水ジオパーク構想エリア内で行われる研究や、保全、普及啓発活動を対象とし、助成を行う。昨年度は4件の事業を採択した。

対象者	区分	内容
山本 由弦 (神戸大学)	学術研究事業	竜串海岸が記録する 足摺 花崗岩体の上昇過程 －三崎層群の熱伝導度測定からのアプローチ－
瀬尾 明弘 (高知県牧野財団)	学術研究事業	絶滅危惧植物マルバテイショウソウの植え戻し個体群への新規個体侵入動態を解明する
土佐清水ジオの会	普及啓発事業	ジオツアー認知度向上 PR ツールの作成及び新型コロナウイルス感染症対策
足摺の自然を守る会	普及啓発事業	ジオパーク普及啓発事業 ジオパークロゴマークの入ったユニフォームの作成

3-2 学校教育

希少植物や自然災害碑等を活用したプログラムを学校に提案し、総合学習の時間を活用して実施したほか、学校と連携して、竜串海岸でのフィールドワークや教員向けの研修等を行った。

日にち	学校・学年	内容
6/16	足摺岬小全学年	足摺岬層学校環境学習
6/17	下ノ加江小 6年生	マルバテイショウソウを育てよう
6/22	清水高校 1年生グループ	環境をテーマにしたグループとの打ち合わせ、意見交換
7/31	清水高校 1年生グループ	竜串海岸での写真撮影の案内
8/5	市教研理科部会	竜串 VC 海洋館の案内及び学習プログラムについての意見交換
8/24	清水高校 1年生グループ	竜串海岸での写真撮影の案内
10/6	清水中 2年生グループ	ツバキプロジェクト事前学習、ジオパークについて解説
10/7	下川口小 3・4年生	自然災害伝承碑を活用した防災学習
10/15	とさ自由学校	竜串海岸での地層観察、ペットボトルを使ったWS
11/4	市教研理科部会	ジオパーク活動に関する意見交換
11/5	幡陽小全学年	地形と自然災害についての授業
11/6	下ノ加江小、幡陽小、足摺岬小	竜串海岸で地層観察、桜浜で植物観察、水槽で地層再現実験
11/13	三崎小	潮だまりツアー対応
11/13	三崎小 5年生	三崎地区の自然災害碑を活用した防災学習
11/18	下ノ加江小 6年生	マルバテイショウソウ植え戻し授業
11/27	三崎小、下川口小	竜串海岸の地層や桜浜の海岸植物の観察



11/13 三崎小自然災害碑の学習



11/18 下ノ加江小マルバテイショウソウ
植え戻し



10/15 とさ自由学校

3-3 社会教育

① 竜串ビジターセンター企画展・イベント

竜串ビジターセンターと共催で、これまで当地域で研究を行ってきた研究者を講師として招き、展示やイベントを行った。

企画展

期間	内容	協力機関
8/1-8/30	爪白海底に眠る石柱群	JAMSTEC 高知コア研究所
9/1-9/30	ウミガメ入門	足摺海洋館 SATOUMI、高知大学
10/31-11/30	竜串海岸にあるまんまる石の不思議	高知大学

イベント

日にち	イベント名	講師	参加者数
8/22	幻の黒田郡伝承？シュノーケリングで爪白石柱群を覗いてみよう	高知コア研究所 谷川亘氏	講演 21 FW 13
9/5	ウミガメ入門	高知大学 斉藤知己氏	20
11/22	竜串海岸にあるまんまる石の不思議	高知大学 長谷川精氏	17

② その他共催、協賛イベント

市民図書館等とイベントを共催し、講師や事例発表等を行った。

日にち	イベント名	関係機関	参加者数
8/29	旅する砂の物語	市民図書館	12
11/15	3D デジタル技術で地震津波災害の記録を未来へ残そう！	JAMSTEC 高知コア研究所	23
11/22	海ギャラ ChillOut (津呂の生垣のガイド)	海ギャラ ChillOut 実行委員会	20
12/13	ローカル SDGs フォーラム	四国 EPO	-
3/21	こども化石研究室 in 土佐清水	市民図書館	15
3/21	太古の生命にふれる	市民図書館	15

③ ジオパーク講座

ジオパークに関する講演や体験を福祉センターのデイサービスや子ども会を対象に行った。

日にち	場所	対象	内容	参加者数
7/1	竜串ふれあいセンター	デイサービス	ジオパークに関する講演	25
7/9	大岐福祉センター	デイサービス	ジオパークに関する講演	25
7/14	布福祉センター	デイサービス	ジオパークに関する講演	20
10/6	松崎福祉センター	デイサービス	ジオパークに関する講演	14

10/6	竜串福祉センター	子ども会	放課後子ども教室	10
11/4	竜串ふれあいセンター	デイサービス	ジオパークに関する体験	17
11/11	布福祉センター	デイサービス	ジオパークに関する体験	15
11/26	大岐福祉センター	デイサービス	ジオパークに関する体験	19
12/1	布福祉センター	子ども会	放課後子ども教室	7
1/25	松崎福祉センター	デイサービス	ジオパークに関する体験	15



8/22 爪白石柱群シュノーケリング



9/5 ウミガメ入門

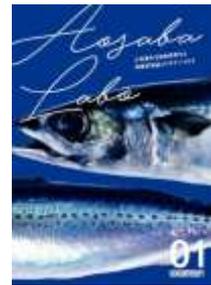
3-4 研究支援

ジオパークエリアにおける研究への支援についてWebサイトに掲載し、相談があった調査・研究のサンプリングの許可申請等の手続きのほか、調査への同行、ゼミの受け入れ等の調整を行った。

3-5 情報発信

Webサイトをはじめ各種SNS等のデジタルツールを用いた情報発信のほか、広報とさしみずに連載している「ジオパークだより」等により情報発信を行った。

また、2020年度に作成した地域研究誌アオサバラボを県内外の書店や文化施設等で配布したほか、地域情報コンテンツ大賞にエントリーし、自治体PR部門優秀賞を受賞した。



地域研究誌アオサバラボ

4. 運営

4月の定期総会において令和2年度の日本ジオパーク加盟申請の見送りが承認され、令和3年度の申請に向けた進捗状況等について役員会や部会で報告を行った。

推進協議会会議

日にち	会議	内容	参加者
4/7	第1回役員会	R2年度申請見送り、事業計画・予算	5
4/7	定期総会	R2年度申請見送り、事業計画・予算	22
10/15	第2回役員会	R1年度事業報告、進捗状況報告	7
10/20	第1回臨時総会	R1年度事業報告、進捗状況報告	21
1/21	第3回役員会	R3年度予算案、次期申請について	7
3/15	合同部会（教育・啓発/地域コミュニティ）	申請書等への意見交換、R3年度予算案	11
3/17	合同部会（計画保全/観光・ビジネス）	申請書等への意見交換、R3年度予算案	9